

東大寺藥師院文書

三藏開封之次第
度長十九日卯二月廿七日書注
廿四

共四拾卷

特別
八
3117
26



門 八 4
號 3117
卷 26

勇 齋 如 号

東大寺之藏 私云



之總所

葉師院安貞祐

早稻田大學圖書館
25.4.19
購入



三藏軍制之次第

一 勅使飛馬能成知院 勅使勅使 勅使勅使

一番 藏指之隠五人 寺僧二番 寺僧二番 勅使勅使

内二 寺僧二 一番 勅使勅使 寺僧寺僧 坊坊

寺僧寺僧 勅使勅使 寺僧寺僧 坊坊 寺僧寺僧

先聲先聲 寺僧寺僧 二番二番 勅使勅使 寺僧寺僧

持持 寺僧寺僧 二番二番 勅使勂使 寺僧寺僧

其其 寺僧寺僧 二番二番 勅使勅使 寺僧寺僧

少少 寺僧寺僧 二番二番 勅使勅使 寺僧寺僧

一天正二年甲戌 三月廿八日仁 織田織田 信長信長

南都南都 有有 寺僧寺僧 二番二番 勅使勅使 寺僧寺僧

寺僧寺僧 二番二番 勅使勅使 寺僧寺僧 坊坊

寺僧寺僧 二番二番 勅使勅使 寺僧寺僧 坊坊

寺僧寺僧 二番二番 勅使勅使 寺僧寺僧 坊坊

寺僧寺僧 二番二番 勅使勅使 寺僧寺僧 坊坊

寺僧寺僧 二番二番 勅使勅使 寺僧寺僧 坊坊

高木寺日寺切寺成也 勅使之日歸后魁
其时日日寺寺 紅院リ 寺成切寺石寺種資
蘭紅多寺寺 寺寺寄寺切寺其時香仁
付寺寺申寺上寺院淨實以業 中寺院寺識
得業教寺院長寺房寺業寺總業師院
左京寺實祇寺庭 寺寺人寺寺切寺石寺寺
清香福祝寺有寺 別寺大寺師成慶寺法眼寺
備前寺法橋寺 寺寺有寺清香寺切寺人

東大寺 寺法門跡院家衆成 勅給寺寺
其刻寺法寺勢寺持寺成 寺寺何寺
寺申寺不寺寺於寺寺僧中寺白寺老僧衣
寺律寺法寺法寺寺寺收寺實寺花寺寺之總
寺京寺實寺祇寺寺 寺寺人寺寺 寺寺寺入榮院
寺寺寺寺寺寺寺僧寺寺寺寺寺寺寺寺寺寺
寺寺寺寺寺寺寺寺寺寺寺寺寺寺寺寺寺
寺寺寺寺寺寺寺寺寺寺寺寺寺寺寺寺寺
寺寺寺寺寺寺寺寺寺寺寺寺寺寺寺寺寺

物より初市之より物拾石之年代
一 遺、之石 一人立人の石
一 以業衆の石

一 其後 家康の天下、依為之表之石

了以如也修理之旨石何初在の石
在田上野守大久保石見書 元長老并全授

典業

兼卿、壽司會院

勅使 彦橋并殿 勅使并殿

寶藏法軍有之榮奈

待子の衆も拜祝有り 以切は殿中
法修理之極神斗之旨是儀依人の在り

石見 慶長七年 旨旨

一 慶長八年 二月九日 二封

初大和國之熱河信立石何付大久保

石見等法修石之内、甲田法乳順正并凡少橋

新在... 大和葉内之付石見書

与新在... 石何付之石、之内、四束

角部... 仁... 修理... 納... 其... 時... 田... 歸... 寺... 僧... 衆... 其... 時... 長... 持... 新... 調... 三... 拾... 合... 其... 相... 調... 韻... 經... 調... 別... 右... 古... 樓... 入... 替... 其... 別... 勅... 使... 河... 初... 封... 如... 先... 例... 別... 封... 如...

右、寛文九年庚申拾五年^辛七月廿日

大凡、吹大仏、修、屋、修、佛、台、普、寺、僧

自、身、其、本、抄、本、末、新、番、本、其、年、月、日、福

藏、院、小、林、院、中、修、院、每、之、人、住、也、也

住、之、人、不、い、ん、中、に、る、者、も、亦、下、上、切、り

系、之、る、者、人、之、又、中、修、院、今、之、每、之、人

中、官、水、部、下、切、破、造、人、之、大、

付の江戸より、改め、福月十三日、清苑
兼平、之隈、山、後、中、納、博、實、都、維、那
然、而、故、遊、人、少、穿、整、之、候、夫、修、屋
其、成、り、立、止、付、る、大、久、保、在、る、左、り、在、り
唐、七、子、洞、十、日、其、日。
久、保、の、寺、東、に、南、寺、若、者、也、一、之、藏、
呼、集、能、成、神、妙、前、之、無、相、違、所、と、此
寺、之、在、り、也、福、苑、院、少、林、院、中、林、院、

寺、凡、中、坊、一、日、乃、之、其、内、攝、之、

同 廿四日、板田丸、之、乘、取、之、其、終、上、京、都

其、司、代、相、合、候、御、事、前 之、故、遊、人、亦、法、印、中、賣、買、之、状、也

所、人、之、取、在、及、對、渡、白、物、仕、京、都

廿四日、同、十月 廿四日、ヨリ、水、石、之、新、也、十三日、廿九日、

廿九日、同、十一月 廿九日、佛、入、之、乘、佛、入、也、新、一

親、入、廿日、之、乘、之、以、由、下、中、坊、也、新、入

其、新、半、斗、之、猿、海、港、之、父、之、諸、新、

化入五の勢一人にて切切も又是と打る
云 三月廿日ヨリ 幸正町中ヨリ 壹拾人宛
子

取取拾人にて番木お居お申の事
大久保存久等ヨリ 三人にてお渡お申

癸卯月有旨 存久等お果 大湯所
ヨリ 取取子取と無残七人成致し依之

幸正中ノ所司代モ相替る向筒井ノ

南玉一玉中付時、中坊ト申ハ取境

筒井ノ以今年以前ノ事勅ノ事お果

陰孫枝内ノ中坊ノ事お果身ノ上ヨリ

申知ト申 中坊ノ事ヨリ 所領付ノ依之

後福孫院小林院 号子取ト申候事

号取ト申 存ノ事物ノお果ヨリ 仕立依利

同取ト申 存者ヨリ 甲 二月七日 取ヨリ

東初^ノ寺^ノ高^ク故^ノ山^ノ高^ク難^ク登^ルル^ル父^ノ物^ニ上^レケ^ル名
成^ノ級^ノ年^ノ一^ノ中^ノ終^ノ院^ノと^シ終^ノ橋^ノ高^ク世^ノ年^ノ
卯^ノ月^ノ初^ノに^テお^ノ果^ノ年^ノ一^ノ只^ノに^テ故^ノ級^ノと^シ之^ノ念^ノ
故^ノ福^ノ藏^ノ院^ノと^シ東^ノ寺^ノ衆^ノ徒^ノ、^ト成^ノ立^ノ大^ノ寺^ノ
中^ノ人^ノと^シ之^ノを^シ少^ノ林^ノ院^ノと^シ喜^ノ日^ノ祈^ノ家^ノ之^ノ
中^ノ如^ノト^シ中^ノ人^ノと^シ之^ノを^シ中^ノ終^ノ院^ノと^シ白^ノ土^ノ、^ト腹^ノ
父^ノと^シ終^ノ原^ノと^シ田^ノ名^ノ衣^ノ人^ノと^シ之^ノを^シ學^ノ坊^ノと^シ
中^ノ終^ノ院^ノ妹^ノ智^ノ之^ノ在^ノ京^ノと^シ山^ノ城^ノ東^ノ山^ノ南^ノ原^ノ

初^ノ中^ノ者^ノ、^ト子^ノ之^ノ山^ノ城^ノ大^ノ和^ノ境^ノ用^ノ
平^ノ野^ノ、^ト茶^ノ屋^ノカ^ノ子^ノ之^ノ相^ノ及^ノ之^ノ人^ノ、^ト五^ノ穀^ノ
上^ノ古^ノを^シ末^ノ代^ノを^シ中^ノ代^ノ及^ノ以^ノ身^ノと^シ東^ノ寺^ノ
寺^ノ僧^ノ如^ノ級^ノを^シ今^ノ初^ノ之^ノを^シ終^ノ院^ノと^シ由^ノ來^ノ
至^ノ而^ノ非^ノ人^ノの^シ初^ノ之^ノ而^ノ我^ノ天^ノ皇^ノの^シ末^ノ代^ノ
至^ノ所^ノ及^ノコ^ノリ^ノ香^ノと^シ山^ノ切^ノの^シ亦^ノ法^ノ乃^ノ是^ノ
終^ノ之^ノナ^ノリ、^ト中^ノコ^ノロ^ノソ^ノア^ノレ^ノク^ノ又^ノ之^ノナ^ノク^ノト^ノ
前^ノ代^ノ末^ノ代^ノ四^ノ記^ノ、^ト弘^ノ教^ノ第^ノ一^ノに^テ中^ノ終^ノ院

臨城之無量壽院也氣地業以少林院之

法次院以之持淨師以 楷律記 大清所尋

以修竹福藏院之慈寺，集之新

成之念修堂之福藏院支那在窠下成

下於寺之寺以福院是之故福藏院，

或戶之山上，孫成於讓以之寺之

即顯而之成於之寺之上元，妃，子

念修堂之成 代 東南院之跡以之

知下為印信院然多 觀而先於寺之

上元

慶七拾九日 甲 二日於七日之廿九

頼

修耐受戒之事

一 羅又 古跡^{本ノマ} 及び 下ノ如ク受戒事

修耐受戒之事 此ノ如ク受戒事

代羅又 寺跡^{一帳元} 及び 下ノ如ク受戒事

云々





